

県民に信頼され、心あたたまる病院をめざします

福井県立病院広報誌 コンパス

Compass



50号
2018 December

看護部長ごあいさつ

はじめまして

看護部長の上木敦子です。

看護部では、24時間365日を通じて、700名余りの看護職員が、患者さんの心に寄り添い、安心で安全な看護の提供に日々努力しています。

当院は、超少子高齢化社会を迎え、早産で生まれる赤ちゃんから超高齢の方を受け入れるとともに、身体から精神まであらゆる疾患に対応しています。私たちは、一つ一つのかげがない命に対して常に敬意を払い、看護の専門職としての責任感と使命感を持ち、患者さん、ご家族とともに歩み続けてまいります。どうぞお気兼ねなく声をおかけください。

日本は、住み慣れた町でその人らしく生きることができる社会へと向かおうとしています。当院は、急性期病院の使命として、高度な医療を提供するとともに、患者さんが、入院前の身体機能を落とすことなく、地域へ戻っていただけるよう努めています。私たち看護職員は、医師や他の医療従事者と力を合わせて支援させていただきます。地域の開業医の先生や訪問看護ステーションの看護師、施設の方たちとの連携が大切だと考えており、退院支援にも力を入れていきます。

今後ともご支援、ご指導を宜しく願います。



看護部長
上木 敦子 (うえき あつこ)

■専門分野
助産師
公益社団法人日本看護協会認定看護管理者

2019.01
03

主なイベント・セミナーのご案内

- 1月 10日 (木) 認定看護師研修会(透析看護) 対象/看護師等
- 1月 16日 (水) ボランティアコンサート(北陸高等学校)
- 1月 17日 (木) ボランティアコンサート(DUO詩音)
- 1月 19日 (土) がん市民公開講座 @フェニックスプラザ 対象/一般
- 1月 24日 (木) 開放型カンファレンス 対象/地域医療連携医
- 2月 21日 (木) ボランティアコンサート(DUO詩音)
- 2月 25日 (月) 認定看護師研修会(慢性呼吸器疾患看護) 対象/看護師等
- 2月 28日 (木) 開放型カンファレンス 対象/地域医療連携医
- 3月 1日 (金) ボランティアコンサート(KEIKO and KOUJI)
- 3月 15日 (金) 認定看護師研修会(がん放射線法・手術・認知症看護) 対象/看護師等
- 3月 28日 (木) ボランティアコンサート(DUO詩音)

Index

- P2~ 特集「県立病院NST(栄養サポートチーム)栄養療法」
- P4 ドクターにききましたっ!
地域医療と連携する口腔外科の日常 / 病院NEWS
- P5 県立病院がん医療
大腸がんの治療 ー手術と化学療法ー
- P6~ 地域医療連携通信 / 交流会のご報告
- 裏表紙 教えて看護師さん
「嚥下障害の予防」ちょこつと解説

Compass

この広報誌が「皆様と当院の輪(和)を描くものとなり、また皆様にとって有用な情報を提供することで、「今後の道しるべ」となれるよう思いを込めて「コンパス」と名付けました。

▶お問い合わせ先

☎0776-54-5151(代表) <http://fph.pref.fukui.lg.jp>

県立病院NST(栄養サポートチーム)栄養療法



「栄養」という言葉で、多くの方は「食事」を連想されると思います。通常の生活の中ではほとんどがそうなのですが、私たちNSTが入院患者さんに実践している「栄養管理」は、少し違います。口からある程度食べられるが必要な量を満たしていない患者さん、嚥下機能が低下して食べることができない、あるいは食べることで誤嚥して肺炎を起こしてしまう患者さん、腸閉塞や腸管出血あるいは手術などのため腸に栄養を投与することができない患者さんなどが主なサポートの対象です。こういった患者さんには食事ではない方法で毎日必要な栄養素を補わないと、単にやせていくだけではなく免疫力が低下して感染症を引き起こしたり、手術後の創りが閉じなかったり、様々な合併症を引き起こすリスクが高くなることがわかっていきます。つまり栄養状態が悪いままいくら最先端の治療を行っても、効果が弱くいただけではなく、むしろ悪影響を及ぼすことがあります。

約30年前までは、食べられない患者さんの全身状態を回復することは困難でした。しかし現在は、静脈栄養（血管内へ栄養輸液を投与）、経腸栄養（管を介して胃腸内へ栄養剤を投与）の技術や製剤が進歩し、食べられない患者さんの栄養状態を悪化させない手段があります。NSTは、そのような患者さんの栄養状態を改善・維持するために、専門の栄養学の研修を受けて資格を取得した医師・管理栄養士・薬剤師・看護師・言語聴覚士で構成されたチームです。

福井県立病院NSTは2003年から活動を開始しました。入院時から入院中の低栄養を見逃さないために、受け持ちの看護師が全入院患者さんに当院で開発した栄養スクリーニングS-INUST (scored-nutrition screening tool) を実施し、栄養状態が心配な患者さんを拾い上げます。NSTは対象の患者さん一人ひとりの病態や合併症などを考慮して必要な栄養量を算出し、適切な投与経路（経口／経腸／経静脈）および経腸栄養剤や輸液の種類と投与量などを主治医に提言します（図1）。また週1回、歯科口腔外科医を加えたチームで訪室し（写真1）、浮腫の有無、皮膚や口腔内の状態、意識状態など患者さんの身体状態を診察し、病棟の看護師から情報を収集して、変化する状態に応じたより良い栄養管理方法に繋がっています。活動を開始してから約1500〜2000件/月のアセスメント、80〜100件/月のNST回診を継続し、また定期的な勉強会（写真2）を開催して、病院全体の栄養管理の質の向上を図っています。NSTが詳細で具体的な栄養管理を提言し、それを主治医が実践することで患者さんの栄養状態が改善する例を積み重ね、当院NSTは大規模急性期病院では困難とされている全科型NST活動の成功例として、県内外で評価をいただいています。

NSTは、栄養面から患者さんの全身状態の改善、治療効果を支えるために、考えられる最良の栄養管理方法を日々検討しつつ、今後も活動を継続いたします。



内科医長

栗山 とよ子 (くりやま とよこ)

■ 専門分野

一般内科 / 病態栄養学 / 性差医療

■ 所属学会

日本静脈経腸栄養学会 (JSPEN) 代議員・指導医・認定医
 ヨーロッパ臨床栄養・代謝学会 (ESPEN) 公認 LLL (Life Long Learning programme) 講師
 栄養管理指導者協議会 (PEN leaders) 理事
 血管内留置カテーテル管理研究会 (JAN-VIC) 評議員

■ ひとこと

鹿児島生まれ鹿児島育ち、出身も鹿児島大学です。福井に移った当初は冬の雲の低さと雪に悩まされましたが、もう福井での生活の方が長くなり、気候にも慣れてすっかり福井県民です。医師と管理栄養士のダブルライセンスを持っていますので、これを活かして入院中の栄養低下を見逃さず、良好な栄養状態で退院していただけるよう、福井県の皆様の栄養管理に今後もかかわっていきたくと思っています。



写真1. NST回診後 病棟でのカンファレンス

福井県立病院 入院患者さんの栄養管理方法

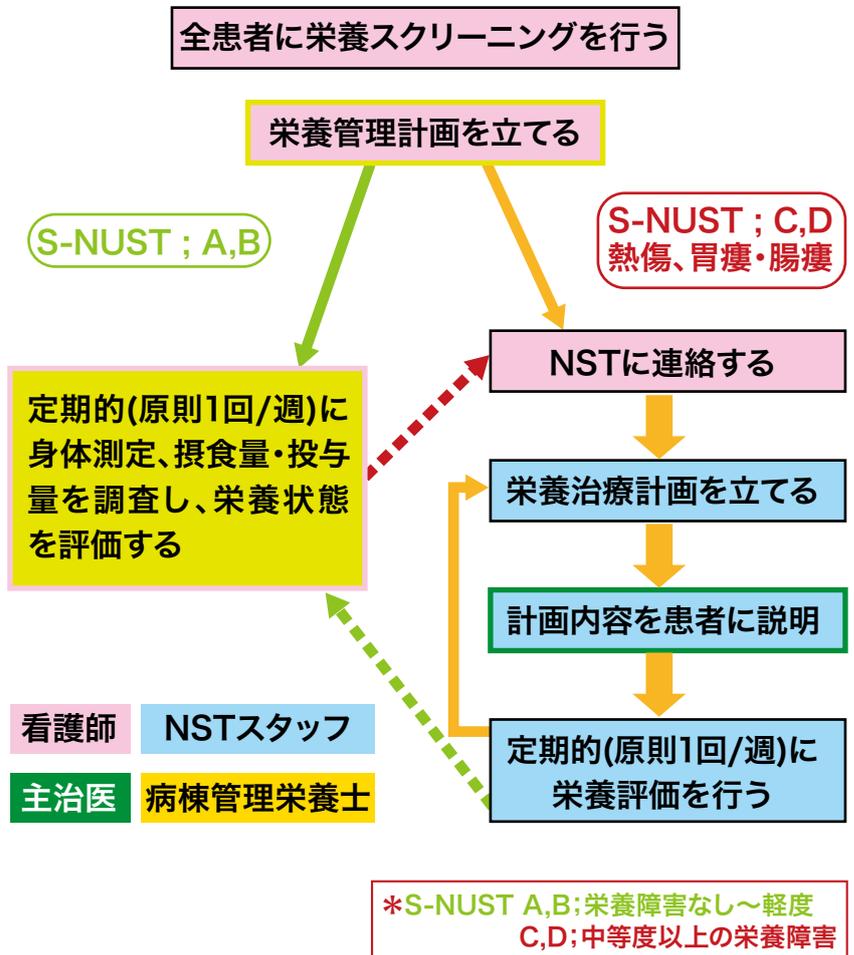


写真2. NST勉強会

図1. 栄養アセスメント



歯科口腔外科医長
多賀 智治 (たが ともはる)

■専門分野

口腔外科一般
顎変形症に対する外科的治療
インプラント
舌痛症・口腔乾燥症

■所属学会

日本口腔外科学会認定医
日本外傷歯学会認定医・指導医
日本小児口腔外科学会認定医・指導医
日本口腔科学会認定医
日本抗加齢医学会専門医

■ひとこと

ダムカードを集めており、福井県のダムは全て制覇したため石川県や富山県に足を伸ばしています。また、動態保存されている蒸気機関車や汽車、電車の運転が趣味です。舌痛症や口腔乾燥症に対する口腔内科的治療についても興味を持っています。地域医療に貢献できるように努力して参ります。

シリーズ

ドクターに
ききましたっ!



地域医療と連携する口腔外科の日常

総合病院における歯科口腔外科の主な役割は、開業医の先生方から御紹介頂く口腔外科疾患を有する患者さんの治療となります。親知らずの抜歯、あごの骨の膿みの袋やできもの手術、歯の脱臼や上下のあごの骨の骨折などの外傷に対する手術、顎変形症に対する外科的矯正治療などの全身麻酔下手術を年150例程度行っております。外来局所麻酔下では処置困難な患者さんや有病者の患者さんには入院下にて局所麻酔下処置を行い、患者さんの状態に応じた安全・安心な医

療を提供できるように対応しております。薬剤関連顎骨壊死や骨髄炎に対しては、従来の治療に加えて2018年4月より高気圧酸素療法を開始し、良好な経過を得ております。術後合併症の軽減を目的に、手術前後にお口の中の清掃や清掃指導を行う機会が増えており、医科の先生方との連携もさらに重要となりました。口腔外科疾患を有すると思われる患者さんを積極的に御紹介頂ければ幸いです。

下顎矢状分割術



術前口腔内



術後口腔内



顎矯正術前



顎矯正術後



NEWS

最新情報

医療安全推進月間行事を開催

県立病院では、11月を「医療安全推進月間」とし、院内研修や啓発事業を実施しています。活動の一環として、11月28日に当院1階エントランスホールにおいて、「医療安全・院内感染防止でつくるみんなの笑顔」をテーマに各種のイベントを開催したところ、たくさんの方の来院された患者さん・ご家族の方々や一般の方に参加していただきました。



内視鏡情報管理システムNEXUSを更新

県立病院では、内視鏡情報管理システムNEXUSを更新いたしました。

近年の内視鏡検査・治療件数の増加に対応し、今まで以上に業務の効率化と医療安全を含めた医療の質の向上を図ってまいります。また、JED (Japan Endoscopy Database Project) 多施設内視鏡データベース構築プロジェクトに参加し、医療の質の向上に協力していきます。

「乳腺外来」からのお知らせ

平成31年1月1日から、乳腺外来は完全予約制となります。(事前予約のない方は診察ができません。)

乳腺外来
診療表

【※完全予約制】

	午前 (初診)	午後 (再診)
月	大田	大田
火	大田	大田
水	大田	大田
木	—	—
金	—	—

平成31年1月1日から



外科医長
平沼 知加志 (ひらぬま ちかし)

■専門分野
一般・消化器外科/大腸

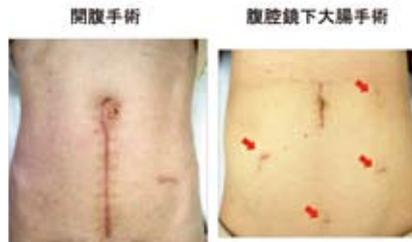
■所属学会
日本外科学会専門医・指導医
日本消化器外科学会専門医・指導医
日本消化器内視鏡学会専門医・指導医
日本大腸肛門病学会専門医
日本内視鏡外科学会技術認定医・評議員
日本がん治療認定医機構がん治療認定医

■ひとこと
金沢大学卒業後、北陸各地などの病院を回り、2016年4月より当院に2度目の勤務となりました。県内の患者さんのためにがんばりますので何卒よろしく願いいたします。



大腸がんの治療 — 手術と化学療法 —

大腸癌患者は増加傾向にあります。治療成績も向上してきています。手術に關しましては大腸癌に対しても腹腔鏡下手術が行われるようになってきました。腹腔鏡下手術は創が少なく、痛みが小さく、術後回復が早い。ため早期経口摂取が可能になり、社会復帰も早期に期待できる治療です。また拡大視野でより精密な手術が行えるようになりました。さらに当科ではより創の少ない単孔式腹腔鏡下手術を2010年8月より導入し、これを積極的に行うことでより侵襲の少ない



治療を目指しています。治療成績向上のもう一つの要因は化学療法法の進歩です。これにより生存期間の延長が期待されるようになりました。また、切除不能進行再発大腸癌に対しても化学療法が奏効した場合には切除可能になることもあり、積極的に化学療法を行っております。従来は外来での治療を行って入院でしたが、今後は状況に合わせて今後も大腸癌治療を積極的に行ってまいりますのでよろしく願いいたします。

都道府県がん診療連携拠点病院
福井県立病院 がん医療センター/陽子線がん治療センター

市民公開講座

もっと知ろう 大腸がんのこと —自分と家族のために—

日時 平成31年1月19日(土)
13:30~16:00(開場13:00)
会場 フェニックス・プラザ 2階小ホール
福井市田原1丁目13番6号
※駐車台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関でご来場ください。



本講演会は、**がん**と向き合っている患者さんやご家族の方はもちろん、**一般**の方もご参加いただけます。

お問い合わせ・お申し込み
福井県立病院 経営管理課
〒910-8526
福井県福井市四ツ井2丁目8-1
TEL:0776-54-5151(内線2046)
FAX:0776-57-2945
E-mail:kenbyokouza@pref.fukui.lg.jp

看護外来移転のお知らせ

10月9日から、2階12番ブロックに移転いたしました。受診をご希望の方は、かかりつけの主治医に受診希望を伝えて、かかりつけ医療機関を通じてご予約ください。



お問い合わせ
福井県立病院 看護部
TEL:0776-54-5151
(内線5178,5220)

福山医院

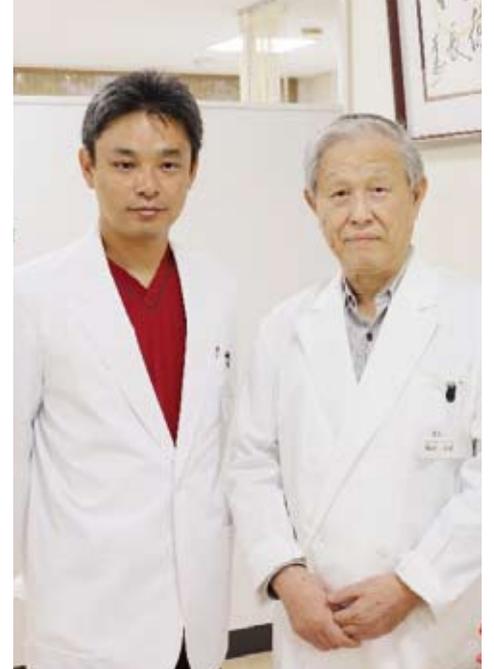
院長 **福山 公基** 先生
副院長 **福山 智基** 先生

患者様の暮らしをより豊かに
する医療を心がけています。

開院し約85年間、地域の方々に支えて頂き現在に至ります。当院は内科診療のみならず約40年前より在宅医療にも力をいれており、身近な「かかりつけ医」として皆様の暮らしに貢献できるよう努めております。

内科疾患は全般的に対応させて頂いておりますが、私が消化器疾患を専門としており胃・大腸カメラ検査も対応可能で、がん診療に携わった経験から在宅緩和医療にも力を注いでいます。また生活習慣病、特に糖尿病においては脂肪肝やがんとの関連も注目されるようになり、消化器医としての知識が診療に役立つよう心がけています。

必要時には福井県立病院などの基幹病院と速やかに連携させて頂きますので、困った時はご相談頂けたら幸いです。



住所：福井市安原町1-11-1
TEL：0776 (41) 0027
診療科：内科、消化器内科、呼吸器内科、
循環器内科、小児科
診療時間：8:30~12:00/17:00~19:00
土 8:30~12:00
休診日：日曜、祝日

永平寺クリニック

院長 **天谷 博一** 先生

経鼻内視鏡や
大腸内視鏡を行っています

2017年6月に永平寺町東古市に永平寺クリニックとしてオープンしました。外科・胃腸科疾患、糖尿病や高血圧、高脂血症などの生活習慣病などを治療した経験と知識を生かして、地元で親しまれる医院を目指しています。些細なことでも結構です
のでお気軽にご相談ください。

当院では経鼻内視鏡や大腸内視鏡などの消化器内視鏡検査をはじめとする各種検査・健診などにも対応しております。特に経鼻内視鏡は経口内視鏡より苦痛が少なく患者さんに好評を得ております。

今後も患者さんのニーズを一番に考えた医療の提供を行ってまいります。



住所：吉田郡永平寺町東古市13-16
TEL：0776 (63) 2112
診療科：外科、内科、胃腸科、肛門科
診療時間：8:30~12:30/14:00~18:00
休診日：木曜、土曜午後、日曜、祝日
URL：eiheiji-clinic.jp

齋藤歯科医院

院長 さいとう 齋藤 さとる 諭 先生



地域医療の向上を目指して

当院は、平成7年10月地域医療に従事するために開業しました。当時は、診療室でのう蝕、歯周病の治療、指導を中心としていました。

しかし、高齢化社会が進むとともに、在宅、介護施設への訪問診療の症例が増加し、誤嚥性肺炎予防の口腔ケアの割合も高くなってまいりました。今後は、癌患者さんの周術期口腔機能管理、高齢者のオーラルフレイル予防の増加が予想されます。

口腔の状態が全身の健康に関連しており、福井県立病院などの医療機関との密な医科歯科連携が必要と思われれます。

「口腔から全身の健康を」を念頭に置き、地域医療の向上を目指してまいります。



住所：南条郡南越前町今庄76-3
TEL：0778(45)0138
診療科：歯科
診療時間：9:00～12:30/14:00～18:00
休診日：木曜、日曜、祝日

ご報告

地域医療連携交流会 を終えて

2018年度県立病院交流会は、例年の如く11月第4木曜日の22日にザ・グランユアーズフクイで行われました。講演会に17名、懇親会には167名の多数の御参加をいただきました。11月下旬は市内の4大病院の交流会が集中し、連日それに同施設の同会場に出席となった方も多かったのではと思いますが、和気あいあいとした中で活発な話し合いが行われ大変な盛会になりました。例年と違い翌日が休日ということで、二次会へ繰り出される方も多かったですように思います。

また来年の交流会でお会いしましょう。

副院長（地域医療連携推進室長）

吉川 淳



講演会の様子



交流会乾杯

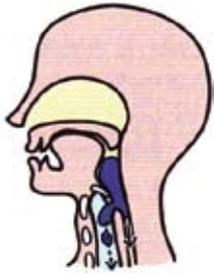
教えて 看護師さん vol.3



摂食・嚥下障害看護
認定看護師
たかざわ のりこ
高澤 法子

「嚥下障害の予防」ちよこつと解説

「嚥下（えんげ）」とは、食べ物を嚥んでごっくんと飲み込んで胃に送る一連の動作のことをいいます。そして、飲み込む動作が上手くできない状態を嚥下障害といえます。嚥下障害になると食事が取りづらくなり、食べる楽しみが減ってしまったり、「低栄養・脱水」「窒息」「誤嚥性肺炎」を引き起こす原因にもなります。加齢に伴い喉（のど）の筋力低下が起こりやすくなりますが、食事がむせるといった症状が現れる前から、嚥下障害の予防は大切です。



気道に誤嚥

嚥下障害の予防と リハビリテーションについて

①嚥下体操―食べる前に準備運動を行うと効果があります。図1の運動を朝・昼・夕食前に各十回ずつ行います。

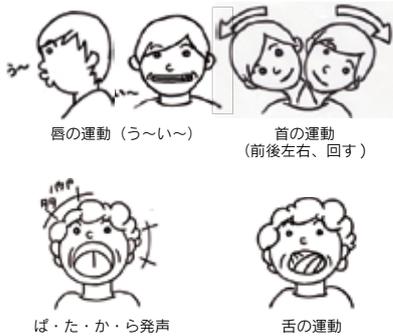


図1 食事前に嚥下体操を！

②口腔ケア―口の中に細菌が多いと誤嚥性肺炎になりやすいので、歯

磨きをきちんと行いましょう。歯磨きやうがいには、口のリハビリテーションにもなります。口をきれいにするとともに刺激して動きを良くします。



くるりなブラシで口腔ケア
(売店にも置いてあります)

舌・口をきれいに♪

舌・口をきれいにするとともに刺激して動きを良くします

③むせない食事の姿勢 猫背を避け背筋を伸ばしましょう。飲み込みの瞬間は、首を前屈させ顎を引いて、気道に食物が入りにくい姿勢をとります。



首を前屈し顎を引いて飲み込む

④むせない食事のポイント―誤嚥は食べ始めの一口目に起こりやすいので、特に二口目は慎重に飲み込みましょう。食事のきちんとした

温度や味は、口の中の感覚を上げます。温かいものは温かいうちに、冷たいものは冷たいうちに食べましょう。

⑤むせない食事の工夫―食事がむせやすくなった方は、食事をあんかけ風にしたリ、とろみ剤で水分にとろみ付けを試してください。そばやうどんは、息を吸い込みながら食べるため、むせやすいので注意してください。



あんかけ湯豆腐



あんかけオムライス



【とろみの目安】水分にとろみ剤を混ぜるスプーンを横けるとトロトロと流れる

⑥筋肉量を維持するため、蛋白質、カルシウム、ビタミンを多く含んだ食品を摂りましょう。

⑦負担にならない範囲で散歩や運動を取り入れましょう。

⑧食べることを楽しみ、食べることを続けましょう。

地域医療連携推進室

TEL (0776)57-2900

FAX (0776)57-2901

救命救急センター

TEL (0776)57-2990

電話対応 月～金/8:30～18:00 土(紹介予約受付)/8:30～12:30

祝日および年末年始(12/29～1/3)を除く

FAX(0776)57-2991

発行

福井県立病院 情報発信力強化委員会

〒910-8526 福井市四ツ井2丁目8-1 TEL (0776)54-5151(代) FAX(0776)57-2945



HP <http://fph.pref.fukui.lg.jp/>

スマートフォンからは
こちら→

